

## 46 オオジシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク:B

*Gallinago hardwickii*

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:NT(準絶滅危惧)

### 種の概要

北海道、本州北部では夏鳥、本州中・南西部、四国、九州では旅鳥または夏鳥。兵庫県では主に4-5月と9-11月に見られる。繁殖期は山地の草原に生息するが、渡りの時期には平地の草地、農耕地、湿原、河川敷にも姿を現し、ミズ類や昆虫類、貝類などを採食する。



写真提供:松重和太

### 国内分布

北海道、南千島、本州北部、本州中・南西部、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島、大東諸島

### 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、(姫路市)、明石市、(西宮市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、(三木市)、(丹波市)、南あわじ市、(加東市)、稲美町、(新温泉町)



### 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

### 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

かつては県内各地で記録されていた。近年は県南部と北部で記録があるが、個体数は少ない。また、播磨東部での記録が多い傾向にある。

### 保護上の留意点

湿田や水を張った休耕田などの保全に加え、河口や河川敷、池沼などでの沼沢地的環境の再生が必要。渡りのコースとの関係もあるため、現在渡来が確認されている場所の保全は特に重要。